

科目名 (科目番号)	基礎看護論 (時間割参照)	教員名	看護学科教員	学科等	臨床検査	選択	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				授業形態	講義	オフィスアワー	看護学科	
授業概要	保健医療福祉の一端である看護学がもつ社会的機能・役割を理解し学習する。看護の概念、看護の本質、看護実践に関する法律や倫理綱領を理解するとともに、看護の対象である人間を捉えるための知識や看護実践の方法を学習する。また、専門領域ごとに対象に応じた看護のポイントを確認する。さらに、保健医療福祉チームの中での看護師の位置づけ・役割についても学習する。							
目的・目標	目的:看護の概念や本質を踏まえ保健医療福祉における看護師の役割について理解する。 目標:1. 看護の基盤となる知識・技術、実践方法について理解する。 2. 各専門領域における看護の特徴について理解する。 3. 保健医療福祉チームにおける自己の役割について考える。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	看護の概念 看護と法律・倫理 看護実践の方法	到達目標:看護の概念・看護の本質、看護実践に関する法律・倫理、保健・医療福祉における看護の役割、看護実践のアプローチの方法、看護実践の構造を理解する。 学習内容:看護の語源やケアリング、看護の定義、看護師の仕事について学習する。					
	2	看護の対象 人間と健康 健康と看護	到達目標:人間・環境・健康・看護の概念、健康を守るしくみと看護を具体例を挙げて記述する。 学習内容:看護の対象、人間と健康、健康と看護について学習する。					
	3	対象に応じた看護のポイント①	到達目標:小児看護の対象、子どもの発達の原則と理論、子どもの病気・入院について理解する。 学習内容:小児の特徴と看護を学習する。					
	4	対象に応じた看護のポイント②	到達目標:母性看護における基盤となる考え方および女性のライフステージ各期における看護の実際について理解する。 学習内容:母性の特徴と看護を学習する。					
	5	対象に応じた看護のポイント③	到達目標:成人の生活と健康および成人への看護の方法を理解する。 学習内容:成人の特徴と看護を学習する。					
	6	対象に応じた看護のポイント④	到達目標:老年期の課題および高齢者を看護する者としての在り方を理解する。 学習内容:老年期の特徴と看護を学習する。					
	7	対象に応じた看護のポイント⑤	到達目標:メンタルヘルスを支えるための基本的な考え方やケアについて理解する。 学習内容:精神看護の特徴と看護を学習する。					
	8	対象に応じた看護のポイント⑥	到達目標:地域在宅看護のめざすものおよび在宅看護の実際を理解する。 学習内容:地域在宅看護の特徴と看護を学習する。					
成績評価の方法・基準	終了後のレポート(100%)を評価対象とし、目標達成状況进行评估する。 (対面時・オンライン時共通)							
教科書	なし。必要時資料配布。							
参考図書	授業の中で適宜指示します。							
教員からのメッセージ	医療従事者として対象に関わる際、対応や介助に役立ててほしい内容を看護の視点からお伝えします。 チーム医療の視点からも多職種の役割を理解し視野を拡大することを期待します。 本科目は専門領域の病院および施設で勤務経験のある教員が担当します。 レポートはコメントを付して返却します。オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。							